

五十鈴塾

公益財団法人 伊勢文化会議所 五十鈴塾事務局

〒516-0026 三重県伊勢市宇治浦田1丁目5番3号 [TEL] 0596-20-8251 [FAX] 0596-20-8253

シリーズ講座の
ご案内

10月～3月
令和6年 (2024年) 令和7年 (2025年)

6ヶ月シリーズ講座 | 茶の湯初めての体験～日常に活かされる茶の湯～ (各回) 13:00～15:00

参加費 会員 12,600円 ビジター 15,600円 (6回分、茶葉代・材料費含む) 定員 20名

講師 浅沼 宗博 茶道裏千家 名誉師範 皇學館大学 現代日本社会学部 特別招聘教授

単にお茶を飲むだけの行為が芸術にまで高められた茶道。習ってみたいけど…難しい作法はあるからと尻込みをしてみがちですね。「少しは触れておきたい」「日本人として、正しいお作法を身につけたい」など、茶道を習いはじめるきっかけは人によって様々ですが、始めてみると思っていた以上に楽しくなるのも茶道の極意です。浅沼先生がその人に合わせて優しく教えてくださいます。ぜひ始めてみませんか？(先生のご都合により日時が変更になる場合がございます)

※ 感染防止対策のため、茶巾は各自購入していただき、袱紗なども含め持ち物の貸し借りをせず、ご自身の茶巾をお使いいただくことになります。

10月19日(土)

11月30日(土)

12月21日(土)

1月18日(土)

2月15日(土)

3月22日(土)

6ヶ月シリーズ講座 | 茶の湯つれづれ噺～お茶とお菓子とともに～ (各回) 18:30～20:00

参加費 会員 9,900円 ビジター 12,900円 (6回分、茶葉代・材料費含む) 定員 20名

講師 浅沼 宗博 茶道裏千家 名誉師範 皇學館大学 現代日本社会学部 特別招聘教授

受講者の方々にお点前をしていただき、経験のないの方々には、茶筌を振ってお茶を点てていただき、五十鈴茶屋製の季節のお菓子をお楽しみいただけます。茶道のことを「サドウ」とか「チャドウ」とか発音していますが、皆さんはどのように発音していますか。茶の湯の一年や茶道の本質について、皆さんと共に考えたいと思います。興味のある方、是非受講してください。きっと、新しい発見があります。(先生のご都合により日時が変更になる場合がございます)

10月17日(木) 「茶の湯の行為」～お茶事の構成～

お茶事は4時間のドラマだと云われています。前半の2時間は手をかけた料理でもてなし、後半の2時間は修練した美しい点前でもてなしをします。亭主は客とともに食事をしない。給仕と点前で4時間かけてもてなしをするのみです。茶の湯の真意について考えたいと思います。

1月16日(木) 「茶の湯のこころ」①～四規七則～

茶の湯の根本的な精神を四規「和敬清寂」といい、客と亭主の心得や茶室茶庭、道具に関する心得の教えです。また、七則は、茶の湯の原則的な教えです。鳥寡禅師の言葉「諸悪莫作・衆善奉行」等について考えてみましょう。

11月21日(木) 「茶の湯の一年」～口切の茶から名残の茶まで～

初夏に摘んで茶壺に寝かされていた新芽を11月初旬に初めて使います。これを口切といいます。この時、茶人たちは炉開きをします。茶人の正月です。炉開きの時期や由来、名残の茶等について考えてみましょう。

2月20日(木) 「茶の湯のこころ」②～一期一会～

一期一会とは「今に心を尽くすこと」だと思います。茶の湯の世界では、同じ人と何百回、何千回会いまみえようとも、あたかも一生に一度の出会いのごとく、心を尽くすということです。今という時は二度とない。「今」に心を尽くし、充実して、会い別れることです。茶の湯のこころとは、皆で考えてみましょう。

12月19日(木) 「茶の伝播」～チャドウとサドウ～

茶の木の本産地は、中国の南方、雲南省や湖南省だと云われ、陸路や海路を通じて世界各国に出荷されたと云われています。世界各国では、茶のことをどのように発音しているか等について考えてみましょう。

3月27日(木) 「濃茶と薄茶」～濃茶と薄茶の区別はいつごろからか～

松屋会記天文5年(1536)正月6日の会に「炉ニツリ物 タジニスンギリ茶盃水指大合子天目夕陽ニテ御茶点て…」とあり、茶盃と夕陽天目の二つの茶盃が書かれています。この頃には濃茶と薄茶の区別がなされていたのではないかと考えられます。濃茶が先か薄茶が先か、共に考えてみましょう。

6ヶ月シリーズ講座 | 伊勢根付づくりに挑戦！ (各回) 18:30～20:30

参加費 会員 10,800円 ビジター 13,800円 (6回分、材料費含む) 定員 15名

講師 中川 忠峰 国際根付彫刻会 伊勢支部長

伊勢みやげとして一世を風靡した「伊勢根付」。これは朝熊黄楊という伊勢にしかない材料に恵まれていたからです。手で撫でているうちに色はあめ色に変化し艶を増し、すべすべ感がなんともいえない癒しをもたらします。刃物の使い方を覚えるためのペンダントトップ作成から始めて、中川先生の丁寧な指導のもと根付け作成へと進んでいきます。※ 彫刻刀セットをご持参ください。お持ちでない方はスタッフにご相談ください。

10月11日(金)

11月8日(金)

12月13日(金)

1月10日(金)

2月14日(金)

3月14日(金)

【お申込み】
★申込受付時間は9:00～17:00です。お一人様、何講座でも受講いただけます。

【お申込み方法】
①五十鈴塾事務局の窓口
②電話・FAX
③五十鈴塾ホームページ
(インターネット予約)

五十鈴塾

検索

講座のお申込みはインターネット予約が便利です

【参加費】
★初回時、受付にてお支払いください。
★現金、またはお振込み(手数料はお客様負担)でお支払いください。

※講座申込者が10名に満たない場合は中止させていただきます。
※講師の都合、その他により講座内容等を変更になる場合があります。
※お申込みの講座をキャンセルされる場合は、当塾のキャンセルポリシーに基づきキャンセル料が発生いたします。お申込みの際にご確認ください。